

2020年 1 月 15 日

COOP トリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

団体名	特定非営利活動法人 J-PAL
団体所在地	〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡 5 みやぎ NPO プラザ内 (団体電話) 022-379-2063 (団体 FAX) 022-379-2063 (団体 e-mail) jpal.adrmotoki@gmail.com (団体ホームページ) https://jpalnpo.wixsite.com/jpal
代表者名	元木節子 (役職) 代表理事

1. 助成事業報告

事業名	ラインダンスで広がる笑顔と健康と国際交流の輪
目的	<p>当団体がアメリカ発祥のラインダンスの普及活動を登米市で開催した目的の一つは、登米市の姉妹都市がラインダンスにゆかりの深いテキサス州のサウスレイク市、そしてウェスタンブーツの名産地であるカナダのヴァーノン市であり、登米市の交換留学の候補地となっているところから、留学生に訪問先のカルチャーを学ぶきっかけを提供する事です。</p> <p>そして、もう一つの目的は、世界共通のラインダンス講座を登米市で初めて開催する事により、登米市民はもとより、登米市に居住する外国人や東日本大震災による移住者の方々に、新しい文化の情報を提供する事で、市民間の交流が活発となり、さらには新しい健康増進の手段として登米市民の日常生活に定着させる事です。</p>
実施内容	<p>健康寿命の増進に効果が期待できるラインダンスの習得を第一の目標とし、ケガ防止のためのストレッチ、姿勢を整えるための呼吸法、ラインダンスの基礎として列に並び縦横の線をずらさないようにステップを踏むウォーキング練習からスタートしました。</p> <p>ラインダンスの構成を徐々に理解して頂いた上で、課題ダンスをブロック毎に毎回少しずつ練習に加えていき、最終的に発表用の2曲に絞り、月2回10回講習を行いました。</p>

<p>活動の成果と 教訓</p>	<p>活動の成果は、登米市の受講生が登米市国際祭りでラインダンスの演技を発表できた事です。</p> <p>健康増進や仲間づくりが期待できるラインダンス講習会を同じ場所で定期的に行い、受講生にラインダンスの楽しさや健康増進への効果、新しい仲間づくりなどを伝えていきました。</p> <p>登米市国際祭りを修了式に設定し、練習を重ねるごとにダンスが仕上がっていくことで、受講生も発表に対する不安を克服し自己の目標が定まり、本番では仙台からの応援も加わり堂々と演技する事ができました。</p> <p>ラインダンスを習得し発表につなげる事で、新しい事に参加する積極性や、健康増進に対するイメージに変化が生まれ、次年度もぜひ継続したいと意欲を見せていました。</p> <p>今回の講座で得た教訓は、少ない人数でも仲間の応援があれば、大勢で踊るラインダンスの楽しさとダイナミックさを共有できるということです。</p> <p>ラインダンスとの共通点が多い登米市で、少しずつ地元のラインダンス仲間を増やし地元で発表する機会を持つ事で、世界共通の振付という特色を活かして国際交流事業や世代間交流事業に繋げていきたいと思ひます。</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>登米市の 2020 年度交換留学の地は、アメリカ合衆国テキサス州サウスレイク市に決定していますので、交換留学生と引率者、及び保護者や関係者も対象に加え、訪問先で披露できるよう指導計画を構築していきます。</p> <p>運動や健康に関わる講座はどの地域でも、年代別に行われていますが、交換留学生を対象に加える事で、自国の文化の紹介に留まらず、幅広い世代が異文化を体験し共有できるラインダンスならではの、新しくそしてこれからの、地域ぐるみの国際交流と世代間交流のきっかけ作りに貢献していきたいと考えています。</p> <p>活動を継続する事で地域の指導者養成に発展させ、登米市全体の健康増進に繋げていきたいと思ひます。</p>

2. 助成金使途報告書

(1) 収入の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

確保した資金内容	金額 (円)	備考
みやぎスマイル基金助成金	200,000	
保険料	330	
負担金	16,820	
合計	217,150	

(2) 支出の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

費目	内容	予算額	実支出額	助成金からの支出額	領収書 No.
会場費	迫町公民館ほか	20,000	19,600	19,600	1-2-3-4
交通費	Etc 料金ほか	80,000	79,440	79,440	5-6-7- 8-9-10-11- 12-13-14
講師料	ADR インストラクター	90,000	110,000	110,000	15-16
広告費	チラシ印刷	10,000	5,710	5,710	17-18
保険料		0	2,400	2,400	
合計		200,000	217,150	217,150	

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3. 送付必要書類

- (1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書
- (2) 領収書のコピー (助成金から支出した分のみ) 番号を振ってください
- (3) 成果物 (活動をまとめた冊子、パンフレットおよび写真など)

【登米国際まつりでステージ発表】



【レッスン風景】



【情報誌 ぷらっと・とめに 掲載されました！】



ラインダンスの魅力に登米で体験！

アメリカ生まれのラインダンスの普及を目的とし、仙台市を拠点に活動する特定非営利活動法人 J-PAL では、登米市の皆さんにもラインダンスの楽しさを体験してもらおうと、登米市内で練習会を 10 回開催してきました。

「きっかけは、昨年行なわれた登米市国際まつりに参加したことなんです」と、元気に話される登米市在住で登米地区担当の高橋 由香子さん。また代表の元木 節子さんから「ラインダンスの盛んなアメリカとカナダを姉妹都市にもつ登米市の皆さんに、ラインダンスを知ってもらいたい！楽しんでいただきたい！」という思いから、練習会を企画し、民間の助成金の支援もいただけることになり7月にスタートしました」と、経緯をご紹介いただきました。練習の成果発表として今年の「登米市国際まつり」にも出演され、皆さん楽しみながら踊られていて、会場もとても盛り上がりしていました。

ラインダンスは並んで同じ踊りを繰り返すことで、協調性が生まれ、姿勢も整い健康増進に、振り付けは世界共通なので、子どもから大人まで、性別に関係なく楽しめることから、国際交流・世代間交流も自然に図れるそうです。新しい事に挑戦するってワクワク！来年度も登米市での活動を願っています。

【特定非営利活動法人 J-PAL】 ホームページ <http://jpalnpo.wixsite.com/jpal> ★Facebook でも情報発信中★



コードを読み込んで Facebook「NPO 法人 J-PAL」の情報をチェック！